

日本学術会議近畿地区会議学術講演会

- 1 主催 日本学術会議近畿地区会議, 京都大学
- 2 日時 平成23年7月30日(土) 13:00 ~ 17:00
- 3 会場 京都大学芝蘭会館稲盛ホール (京都大学医学部構内・京都市左京区吉田近衛町)
- 4 概要 (テーマ)

世界の目から見た日本の大学評価
(開催趣旨)

近年、高等教育の国際化が進展し、世界の主要大学を研究、教育や行政面で評価する動きが目立ってきた。たとえば、Times Higher Education の世界大学ランキングをはじめとする調査では、英語を母語とする著名な欧米の大学(大学院)が首位のグループを占めている。一方、それらの国々と、文化や歴史の異なる大学の評価は、どのようになされているのであろうか?国際評価の基準を知り、問題があれば改善を考え、それを自身の改革に生かすことは重要である。日本の大学にとって、その将来展望を考える上で、世界の目から見た大学評価は重要であり、政府が進めるリーディング大学院や国際化拠点整備事業(グローバル30)にも参考になると思われる。今回の講演会開催の趣旨は、ランキングに一喜一憂することなく、国際評価がどのような基準でなされているのかを明らかにし、本邦の大学のミラに向けてその国際展望を拓くことを目的とする。

(プログラム)

開催挨拶 唐木 英明 (日本学術会議副会長)

総合司会 苧阪直行 (近畿地区会議代表幹事・京都大学特任教授)

講演会

「データが語る世界の大学ランキング」

渡辺 麻子 (トムソン・ロイター学術情報ソリューションマネージメントシニアマネージャー)

「世界の大学評価：最近の動向と問題点」

榎木 哲夫 (京都大学大学院工学研究科・教授、理事補・京都大学国際交流推進機構 副機構長)

休憩

「世界の大学評価からみた日本の大学」

依田 高典 (京都大学大学院経済学研究科・教授)

「世界大学ランキングの功罪：日本の大学の視点から」

石川 真由美 (大阪大学国際推進企画本部・教授)

休憩

「世界大学ランキングの近年の傾向」

渡部 由紀 (京都大学国際交流推進機構・助教)

総合討論

閉会挨拶 吉川 潔 (京都大学理事 (研究担当))